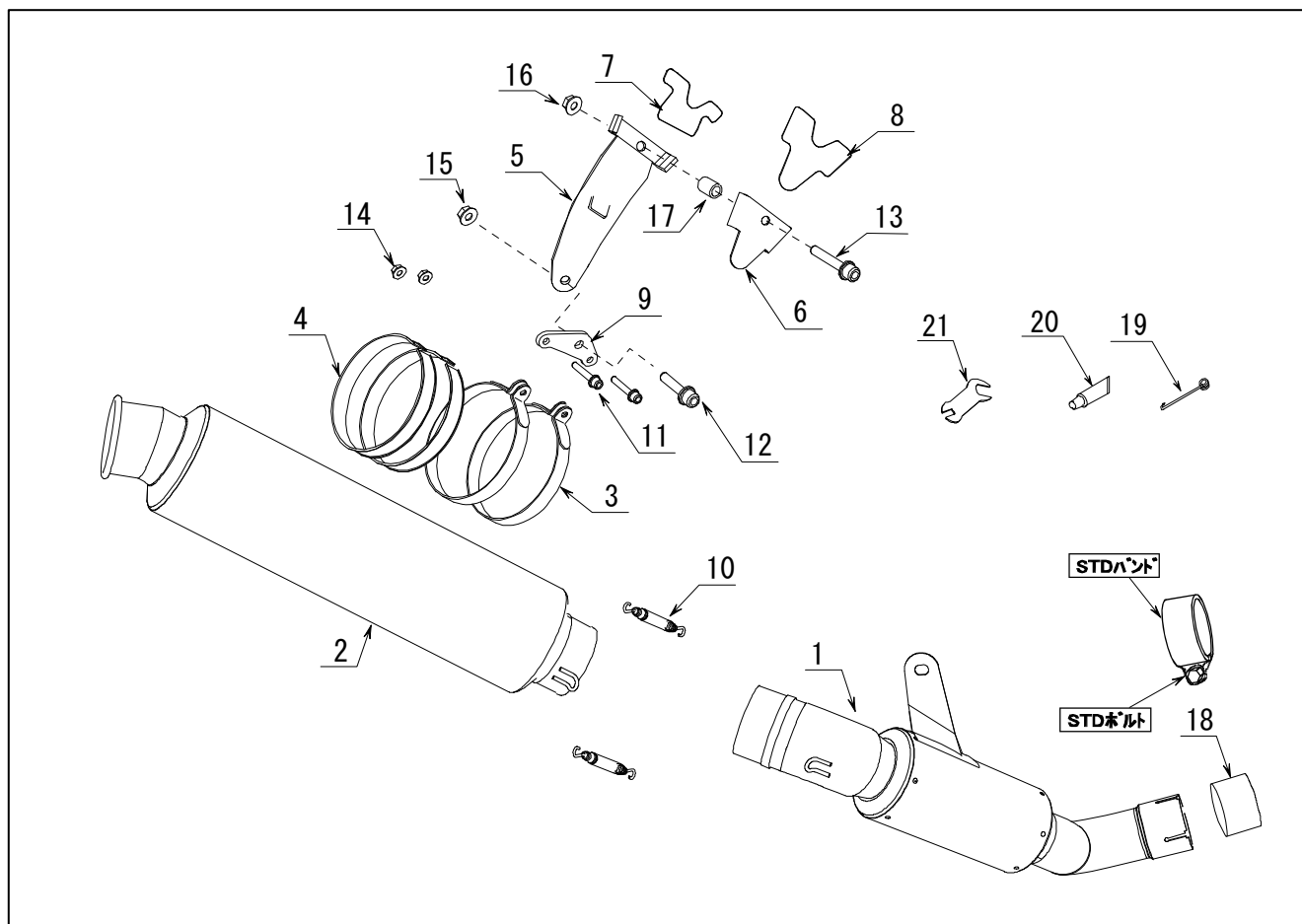
HONDA 08-13 CBR1000RR ZERO S/O

01810-LK1E2-00(ANO) / 01810-LJ1E2-00(WT)
作業される前に必ずお読みください

【部品構成図】

【部品一覧】

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
1	18210-LK1E2-00	テールパイプ	1	¥51,000
2	18910-LK1E2-00	サイレンサー(ANO)	1	¥50,200
	18910-LJ1E2-00	サイレンサー(WT)	1	¥50,200
3	18931-L3168-00	サイレンサーバンド	2	¥1,200
4	18932-LK168-00	バンドラバー	2	¥300
5	18950-LK1E2-00	サイレンサーステーA	1	¥2,200
6	18960-LK1E2-00	サイレンサーステーB	1	¥1,600
7	18951-LK1E2-00	ラバーA	1	¥340
8	18961-LK1E2-00	ラバーB	1	¥340
9	18940-L31E5-10	サイレンサーバンドステー	1	¥900
10	0A02-06009-FH21	スプリングショート	2	¥370
11	972010-06020	フランジキャップボルト6×20	2	¥120
12	972010-08020	フランジキャップボルト8×20	1	¥120
13	972010-08045	フランジキャップボルト8×45	1	¥120
14	982010-06000	フランジナット M6	2	¥100
15	982010-08000	フランジナット M8	1	¥100
16	980010-08000	フランジロックナット M8	1	¥100
17	0311-08141-9400	カラー	1	¥340
18	18320-LK166-20	パッキン、マフラー	1	¥1,200
19	3A32-00000-00T0	スプリングプラー	1	¥200
20	860-806-0600	ME30	1	¥600
21	3111-00612-0400	バンドクリップ	1	¥180
22		取扱説明書,排ガス試験検査表	1	非売品

2015/08/25

商品詳細	
製品名	ZERO S/O
適合機種	HONDA CBR1000RR '08-'13　国内仕様 車両型式:EBL-SC59
ｲﾝｼﾞｪｸｼｮﾝ	STD ｾｯﾃｨﾝｸﾞ可
エンジン仕様	STD エンジン
排気音量	近接:91dB 加速:81dB
ｵｲﾙﾄﾞﾚﾝ	本製品脱着不要
ｵｲﾙﾌｨﾙﾀ	本製品脱着不要
ｾﾝﾀｰｽﾀﾝﾄﾞ	―
重量	3.5kg （STD5.3kg）
認証番号	JMCA1110007019

注意事項

① 作業時は、怪我、火傷などを未然に防ぐ為、軍手を着用して下さい。

② 作業時は、エンジン等が十分冷めた事を確認してから行って下さい。

③ 走行時に部品脱落などの事故が発生しないよう、各部の締付けを十分に確認して下さい。

④ 走行中の振動により、ボルト、ナット類が緩む事がありますので、必要に応じて増し締めを行って下さい。

⑤ 取付け後、排気漏れの確認などでエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、通気のよい場所で行って下さい。

⑥ 車両にスイングアーム、ステップなどの変更がありますと装着出来ない場合があります。また、不正な改造によるマフラー破損などの返品はお受けしておりませんので予めご了承下さい。

⑦ グラスウールの交換が必要になった場合はご連絡下さい。（有償修理）

【準備物】

スパナorメガネレンチ　10、12mm　　六角棒レンチ5、6、8mm　　ドライバー

軍手　　ウエス　　脱脂剤

【純正部品の取外し】

① まず、梱包内容と部品構成図を照らし合わせ、部品の確認をします。

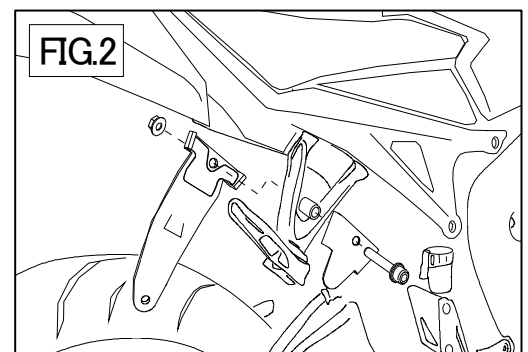
② シートカウルセンター（サーボモーター部）を取外します。
　※部品の取外しは、純正のサービスマニュアルを参照して下さい。

③ ＳＴＤマフラーに付いているワイヤーを車体から取外します。
　※シート下にサーボモーターがあります。樹脂製ファスナーを緩めカバーを外します。ワイヤー自体をサーボモーターから取外して下さい。「サーボモーターはそのままにして下さい。」ワイヤーを取外す時に、サーボモーターに無理な力がかからないよう注意してください。（FIG.1）

④ STDマフラーのマフラーComp. を取外します。
　※マフラーＣｏｍｐ．部のＳＴＤバンドは再使用します。

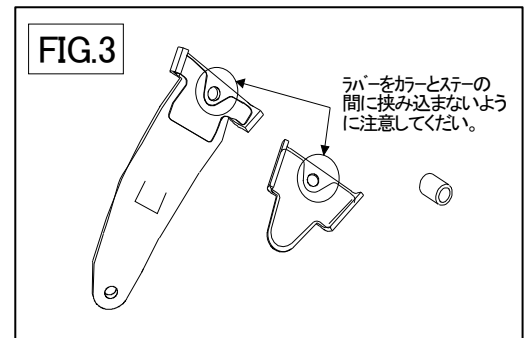
【製品の取付け】

① テールパイプを仮止めします。
　※付属のガスケット、ＳＴＤバンド、ＳＴＤボルトを使用します。（部品構成図参照）

② ラバーA をサイレンサーステーA に、ラバーB をサイレンサーステーBに貼り、右側の STD タンデムステップに取り付けます。（FIG.2）
　※ ボルト締結時にカラーとステーA、B の間にラバーを挟み込まないように注意してください。（FIG.3）

③　サイレンサーのパイプ差込口に付属のＭＥ３０を薄く
塗布します。

④　サイレンサーをしっかりと差込ます。

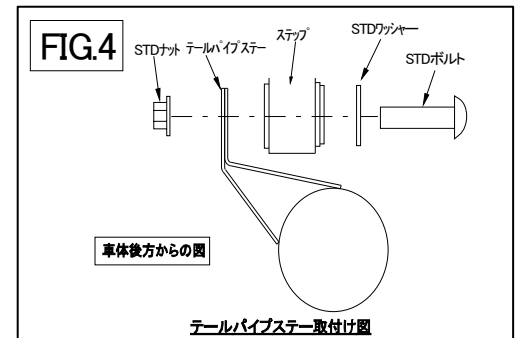
⑤　付属のスプリングプラーを使用して、スプリングを取り付けます。

⑥　サイレンサーバンドステーをサイレンサーステーＡに取付け、
サイレンサーバンド、サイレンサーを仮付けします。
（構成図参照）

⑥　本締めします。
テールパイプステー　→　サイレンサーバンド　→　STDバンド
（部品構成図、FIG.4 参照）

⑦　マフラーが各部と干渉していないか確認します。

⑧　脱脂剤でマフラーの油分を拭取ります。
※エンブレム、JMCAプレートにビニールが付いている
場合は剥がします。

⑨　シートカウルセンターを取付けます。

⑩　もう一度各部がマフラーと干渉していないか確認します。
※干渉している場合は、再度取付けを行って下さい。
※干渉がない事を確認した後に、エンジンを始動して下さい。

⑪　排気漏れを確認した場合はもう一度取付け直します。

【メンテナンス】

□　マフラー取付け後、各部のクリアランスを必ず確認してからエンジンを始動して下さい。

□　マフラー取付け後、エンジンを始動した時に白い煙が出ますが、性能上問題ありません。

□　マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。また、走行による汚れは、市販のピッチクリーナーなどをご使用下さい。

【ＪＭＣＡについて】

全国二輪車用品連合会（ＪＭＣＡ）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省、経済産業省の指導のもと、不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。「ＪＭＣＡ認定プレート」にて認可されたマフラーは、(財) 日本車輌検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全を見越した自主規制をもクリアした製品です。

走行の際は付属のＪＭＣＡカード及び、排出ガス試験結果証明書を携帯してください。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス、単品部品の発注等の機会に活用して下さい。
製品上の問題点、取付け時の不明点などありましたら、お気軽にお電話にてお問合せ下さい。
記載内容、仕様、価格等は製品改良の為、予告なく変更する場合があります。予めご了承下さい。

（株）モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656－5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
HP　http://www.moriwaki.co.jp